MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2023/10/12 号（As of 2023/10/11）

金融市場部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	148.65
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.62	1.0605	157.58	1.2290	0.6433
SYD-NY High	149.33	1.0635	158.42	1.2337	0.6445
SYD-NY Low	148.43	1.0580	157.57	1.2270	0.6389
NY 5:00 PM	149.17	1.0620	158.41	1.2314	0.6414

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	33,804.87	65.57	日本2年債	0.0500%	0.0000%
NASDAQ	13,659.68	96.83	日本10年債	0.7700%	0.0000%
S&P	4,376.95	18.71	米国2年債	4.9842%	0.0178%
日経平均	31,936.51	189.98	米国5年債	4.5740%	▲0.0391%
TOPIX	2,307.84	▲ 4.35	米国10年債	4.5572%	▲0.0988%
ｼｶｺﾞ日経先物	32,025.00	170.00	独10年債	2.7165%	▲0.0640%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,620.03	▲ 8.18	英10年債	4.3305%	▲0.0970%
DAX	15,460.01	36.49	豪10年債	4.4250%	▲0.0170%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,893.10	228.37	USDJPY 1M Vol	8.63%	▲0.32%
上海総合	3,078.96	3.72	USDJPY 3M Vol	9.13%	▲0.03%
NY金	1,887.30	12.00	USDJPY 6M Vol	9.41%	▲0.05%
WTI	83.49	▲ 2.48	USDJPY 1M 25RR	▲1.22%	Yen Call Over
CRB指数	277.38	▲ 2.49	EURJPY 3M Vol	9.19%	▲0.14%
ドルインデックス	105.82	▲ 0.01	EURJPY 6M Vol	9.65%	▲0.08%

東京

148.62ﾚﾍﾞﾙで東京市場ｵｰﾌﾟﾝ。前日海外時間でのFED高官のﾊﾄ派発言を引きずる流れに東京時間安値となる148.43まで当初下押し。仲値は目立った偏りはなかったが、米債利回りが下げ止まり、併せて日本株が堅調となるとﾄﾞﾙ/円も底打ち。その後は一貫してじりじりと下値を切り上げ、148.95の東京時間高値を付けた後、148.92ﾚﾍﾞﾙで欧州へ渡った。

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、148.92ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。米10年債利回りの下落や中東関連の報道によるﾘｽｸｵﾌで円高の動きが優勢となり、一時148.58まで売られる。結局、148.85ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。

ニューヨーク

海外市場のﾄﾞﾙ円は148円台後半でｽﾀｰﾄ。前日のﾄﾞﾙ売りの流れを引き継ぎ、148.43まで下落。その後、日経平均株価が連日の堅調な展開を背景に、一転円売りが優勢となり、148.98まで上昇。しかし、欧州時間に入り米金利が低下する展開が上値を抑え、148.58まで反落。その後は148.70近辺を挟んだ狭い値動きが続き148.85ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方に発表された米9月PPIのﾍｯﾄﾞﾗｲﾝが予想を上回り、149.08まで買われる。その後米短期金利が上昇する動きがｻﾎﾟｰﾄとなり、149.18まで続伸。午後に発表された米10年債入札の低調な結果が下値を固め、一時149.33の高値まで上伸。その後はFOMC議事要旨の結果を受けて米長期金利が再び低下する動きに上値を重くし、149.20付近を軸とした推移が続く。終盤にかけては、明日発表の米9月CPIの結果待ちﾑｰﾄﾞに入り、149.17ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。　一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.06台前半でｽﾀｰﾄ。手がかり材料を欠く中、1.0610近辺で揉み合い。その後欧州株高につられ、1.0628まで上昇するも、独金利が低下する展開が下押し要因となり、1.0605ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は独短期金利の下げ一服を受け、ﾕｰﾛの買戻し展開となり、1.0635まで戻すも、その後は伸び悩み、徐々に反落し、1.0600付近まで値を下げる。午後はﾄﾞﾙが買われる中、1.0585まで続落、その後下げ渋り、1.0620付近まで反発し、同水準でｸﾛｰｽﾞ。

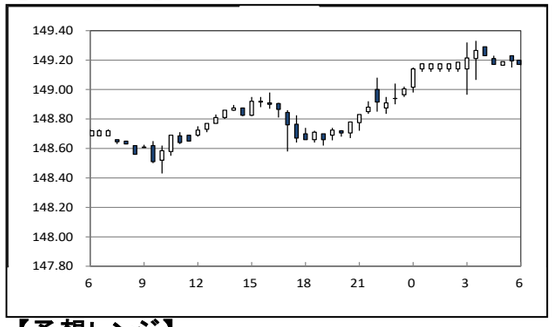
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
10月11日	15:00	独	CPI確報 前月比/前年比	9月	0.3%/4.5%	0.3%/4.5%
	17:15	米	ボウマンFRB理事 講演		「さらなる利上げが必要な可能性」	
	21:30	米	PPI 前月比/前年比	9月	0.5%/2.2%	0.3%/1.6%
10月12日	03:00	米	FOMC議事要旨		「景気先行き極めて不透明」	

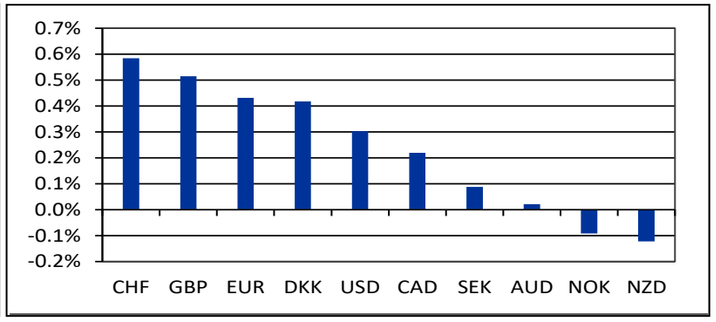
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月12日	15:00	英	鉱工業生産 前月比/前年比	8月	-0.1%/1.7%	-0.7%/0.4%
	15:00	英	製造業生産 前月比/前年比	8月	-0.3%/3.5%	-0.8%/3%
	21:30	米	CPI 前月比/前年比	9月	0.3%/3.6%	0.6%/3.7%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	7-Oct	210k	207k

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.00-150.00	1.0550-1.0680	157.50-160.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は148円台半ばで東京時間オープン。前日の流れを引き継ぎ、148.43まで下落したが、その後程なくして上昇に転じた。海外時間に入ると、米9月PPIが市場予想を上回り、米金利の下げ幅が縮小すると、ドル円は149円台を回復。その後149.33まで上昇するも、引けにかけてはやや値を戻し、149円前半でクローズした。
本日は米9月CPIの発表が予定されている。足許FRB高官によるハト派的な発言が続いており、次回FOMCでの米政策金利の据え置きの見方が強まっている。ただ、昨日のPPIに続きCPIが市場予想を上回れば、FOMC議事要旨（9月開催）で議論されていた年内追加利上げの可能性の高まりにドル円は上昇すると予想する。ただ、150円台では本邦の為替介入が意識され上値は限定的になろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：南野・田川

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに